

医学物理士 殿

## 医学物理士の現状に関する

### アンケート調査についてのご協力依頼

暮秋の候、時下ますますご清栄のことお慶び申し上げます。平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、ありがとうございます。

皆様におかれましては益々ご健勝で、お忙しい日々をお過ごしのことと拝察します。近年の急速な放射線診療の高精度化に伴い、国内の医療機関や大学において、医学物理士の雇用が増えつつある状況になってきております。その一方で、医学物理士の資格を有した人が、各施設でどのような立場でどのような業務を実施しているのか、その実態が明確になっておりません。

国内の医学物理士の現状を把握するために、2年前にアンケート調査を実施させて頂きました。そこで、今回、医学物理士の資格を有した方を対象とした、医学物理士の現状をアンケート形式によって追跡調査することとなりました。集計させて頂くアンケート調査の結果から、医学物理士の現状把握、そしてこの2年間での状況の推移を解析し、今後の方向性を導き出していきたいと思っております。それには皆様のご協力が不可欠であります。

この様な状況をご推察頂き、お忙しい中、大変お手数では御座いますがアンケート調査にご協力をお願い致します。また、早急を申して御迷惑をお掛け致しますが、アンケート調査用紙は12月29日までに、下記、送付先の市川まで御返送して頂けると幸いです。尚、アンケート用紙は医学物理士認定機構のホームページ (<http://www.jbmp.org/>) からダウンロードできます。また、日本医学物理士会のホームページ (<http://www.geocities.co.jp/Technopolis/5207/>) からもダウンロード可能です。ダウンロードしたエクセル用紙に御記入後、アンケート調査用紙をメール添付書類として国立がん研究センター東病院臨床開発センター粒子線医学開発部市川悦子 ([eichikaw@east.ncc.go.jp](mailto:eichikaw@east.ncc.go.jp)、Cc: [tnishio@east.ncc.go.jp](mailto:tnishio@east.ncc.go.jp)) に送って頂いても結構です。

尚、集計結果は関連学会などで公表するとともに、ご協力いただいた方々にも送付させていただきます。

2011年11月15日

アンケート実施共同主催者

がん研究開発費「安全で高精度な放射線治療を実現する放射線治療体制に関する研究」：  
班主任研究者 伊丹純（国立がん研究センター中央病院放射線治療部 部長）

医学物理士認定機構 山田章吾代表理事

アンケート協力団体

日本医学物理士会 福士政広会長  
日本医学物理士会企画委員会 西尾禎治委員長

送付先および詳細問い合わせ先

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1

国立がん研究センター東病院臨床開発センター粒子線医学開発部（陽子線棟3階）

電話番号：04-7133-1111(ext.2516)、Fax 番号：04-7134-7048

電子メール：[eichikaw@east.ncc.go.jp](mailto:eichikaw@east.ncc.go.jp)

担当：市川悦子